

研究・調査報告書

報告書番号	担当
80	滋賀医科大学福祉保健医学講座
題名 (原題/訳)	
Risk factors for lower urinary tract symptoms in a population-based sample of African-American men. アフリカ系アメリカ人一般男性における下部尿路症候群 (LUTS) の危険因子	
執筆者	
Joseph MA, Harlow SD, Wei JT, Sarma AV, Dunn RL, Taylor JM, James SA, Cooney KA, Doerr KM, Montie JE, Schottenfeld D.	
掲載誌 (番号又は発行年月日)	
Am J Epidemiol, 2003; 157 (10): 906-14.	
キーワード	
下部尿路症候群、アフリカ系アメリカ人、多量飲酒、高血圧、糖尿病、高所得	
要 旨	
<p>目的：白人以外での下部尿路症候群 (LUTS) の危険因子についての疫学研究はこれまで報告がない。そこでアフリカ系アメリカ人において、どのような社会的因子、生活習慣および病歴が、中等度～高度 LUTS (尿路通過障害を含む) 発症の危険因子であり得るかを検討した。</p> <p>方法：1996 年から 1998 年の間にミシガン州 Flint において、40 歳から 79 歳までのアフリカ系アメリカ人の一般男性のうち、LUTS の症状がありアルファ遮断薬を内服している 708 名を調査した。</p> <p>結果：多量アルコール摂取、高血圧あるいは糖尿病の既往が LUTS と正の相関を示した。また、3 万ドル以上の高所得者と LUTS および通過障害・過敏症候との間には負の相関を認めた。心疾患の既往は LUTS および過敏症候と正の相関を示した。</p> <p>結論：幾つかの生活習慣および病歴が LUTS の危険因子であることが分かった。</p>	